

金ヶ崎町社会教育指導員研修会(4月)

今年度最初の「金ヶ崎町社会教育指導員研修」を金ヶ崎町の中央生涯教育センターで行いました。18名の社会教育指導員が参加しました。

最初に、金ヶ崎町中央生涯教育センター所長からのあいさつの後、金ヶ崎町研修担当者から金ヶ崎町生涯教育が目指すものや地域づくりについて、そして、昨年度からの社会教育指導員の研修における推進センターとの連携についての説明がなされました。



金ヶ崎町中央生涯教育センター所長の
あいさつ

金ヶ崎町中央生涯教育センター
社会教育係長・研修担当の説明

県立生涯学習推進センター所長の講話

次に、当センター所長講話「金ヶ崎町社会教育関係職員に期待されること」では、金ヶ崎町の生涯学習宣言の意味等についてふれました。また、以下のことを、特に社会教育関係職員の大事な点として挙げました。

- ・住民とのコミュニケーションはニーズ把握と信頼関係の構築につながり、そのことによりみかた（見方や視点、味方）が増える。
- ・常に住民目線に立って仕事をする。

その後、担当者から推進センターの役割、社会教育指導員への業務支援・相談、今後の研修の方向性を説明しました。



《受講者の声》

- ・これからも頑張ろうと思いました。
- ・住民の方と積極的に関わって取組をしたいと思います。
- ・不安に思っていることをサポートしてもらえると知り心強いと思いました。

《担当者(下久根)から》

今年度最初の研修は、意欲あふれるスタートとなりました。

新たに社会教育指導員になった方もあり、当初は不安な面持ちも見られましたが、終わりに近づくとつれ、皆さんのやる気と熱意の高まりが感じられる時間でした。